

学校関係者評価報告書

公益社団法人藤沢市医師会 湘南看護専門学校学校関係者評価委員会は、2023 年度自己点検・自己評価報告に基づき、学校関係者評価を実施しましたので、以下のとおり報告いたします。

2024 年 4 月 15 日
公益社団法人藤沢市医師会
湘南看護専門学校
学校関係者評価委員会

1 学校関係者評価委員会

委員長 北澤 伯子（教育有識者 本校非常勤講師/本校前校長）
委員 曾我 孝子（実習施設関係者 藤沢湘南台病院看護部長）
委員 矢内 健 （地域代表者 藤沢市湘南大庭市民センター長）
(事務局)
今井 れい子 湘南看護専門学校校長
金井 純雄 湘南看護専門学校事務長
石井 明美 湘南看護専門学校教務主任
神林 昭博 湘南看護専門学校教務副主任

2 開催日時

2024 年 3 月 29 日（金）14：00～15：00

3 評価方法等

2024 年 2 月に教職員が実施した自己評価結果に基づき評価、講評を行った。

4 評価項目の評価・意見

I 教育理念・教育目標・育成人材像

保護者会参加率は悪くない。今回の評価は教職員が対象だが、今後在校生や保護者にも評価を実施し教育目標等を周知されると、より課題や対策が確認できる。

II 学校運営

学校管理システム「Info Clipper」が円滑に使えるように進めていく必要がある。

III 教育活動

研修への参加は積極性に欠けているところもある。個々の抱えているものを考えると平均的に参加度を上げることは難しいだろう。業務量を多く感じているか、感じていないかなどを聞き取りすることも 1 つの方法である。

IV 学習成果

今年度退学率が上がった。全国的には退学率は 2 割程度と言われており、その 1 割はメンタルに関する者、1 割は学力不足と言われている。退学理由は例年と

異なり看護師をみざる意思が定まっていなまま入学し、進路変更した者も数名いた。これは、看護師のイメージが図れていないことや看護師になりたいという意志を持たず、新しい環境に適応できなかつたのではないか。

V 学習支援

特に問題なし

VI 教育環境

特に問題なし

VII 学生募集

少子化に伴い学生募集は難しい状況がある。学校ホームページの充実を図り、広報活動の幅を広げていくとよい。

VIII 財務

財務の面では、自治体からの補助金が減少しており、施設管理費等の改定を行ったが、引く続き補助金の確保に努める。

IX 法令等の遵守

特に問題なし

X 社会貢献・地域貢献

地域の小学生対象の看護体験“学 ing”は好評であり継続していくとよい。地域の人々の健康を守ることを大きな役割とする地域看護師を育てるということから、地域での活動を拡大していくことが望まれる。そして、地域との密着を増やすことは、学生募集に繋がる。例えば、地域の祭りは毎年おおよそ1万人の住民の方が集まるので、学校が参加する意義は大きい。

5 学校関係者評価 総括

評価の結果、10 カテゴリーすべてにおいて、平均点が3点（ほぼ適切）以上の評価結果であった。これは、継続的に自己点検・自己評価を行い、抽出された課題に取り組み、学校運営や教育の質の向上に努め内容が評価されたと考える。今後も、本日の意見などを参考にしながら、これからも、より良い学校運営を継続していただきたい。

6 自己点検・自己評価結果

別紙のとおり

以 上